

# 平成26年度予算見積調書

課室名：保健医療政策課

担当名：医学部調査・政策企画担当

内線：3229

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B7	メディカルラボ・コミュニケーション事業			一般会計	衛生費	公衆衛生費	衛生研究所費	衛生研究所費	
事業期間	平成26年度～平成31年度	根拠法令				戦略項目	03 医療の安心		
						分野施策	010302 地域医療体制の充実		
<p>1 事業の概要</p> <p>衛生研究所の高い専門的な検査・研究機能を活用し、保健衛生分野の大学、企業、研究機関、団体等の研究室と連携・交流を図り、保健衛生分野の本県最大の研究室として地域における新たな分野への貢献を図る。</p> <p>【新たな貢献分野】</p> <p>1 生活衛生対策の推進 微量化学物質による室内空気汚染対策 感染症、アレルギー等を誘発する衛生害虫対策</p> <p>2 未来への投資 薬学生等のインターンシップ制度の創設</p> <p>3 新たな連携・共同研究の体制づくりに向けた取組</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 生活衛生対策の推進 4,241千円</p> <p>(ア) 微量化学物質による室内空気汚染対策 リフォーム等による微量化学物質の室内空気汚染に起因する健康問題に対応するため、住まいづくり協議会等の関係団体と連携し、T V O Cなど他の機関で実施していない高度な検査を通じ、問題解決の技術的支援を行う。</p> <p>(イ) 感染症、アレルギー等を誘発する衛生害虫対策 S F T S , ウエストナイル熱などの感染症の媒介やアレルギーを誘発する衛生害虫の防除、相談等を行っているベストコントロール協会等の関係団体と連携し、衛生害虫に関する専門的技術支援を行う。</p> <p>イ 未来への投資(人材育成) 230千円</p> <p>(ア) 薬学生等のインターンシップ制度の創設 将来、保健医療分野の仕事を目指している薬学生等に対して、大学と連携してインターンシップ制度を創設し、試験検査に関わる人材育成を図る。また、インターンシップを通じて大学との連携を深め、共同研究等により相互の職員のスキルアップにつなげる。</p> <p>ウ 新たな連携・共同研究の体制づくりに向けた取組み 1,140千円 大学、研究機関、医療製薬業界研究室・農業技術研究室、地方自治体研究部門との連携・共同研究、産業化に向けた検討を行う。</p> <p>(2) 事業計画 平成26年度 関係機関との連携 平成27年度以降 連携の拡大</p> <p>(3) 事業効果 衛生研究所を中心とした産学官連携ネットワークを構築し、新たな分野への貢献を積極的に推進する。</p>					
2 事業主体及び負担区分									
県10/10									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	5,611							5,611	5,611
前年額									